

第7号



H26. 9. 30

～夢と希望のわが母校～

光春小だより

練馬区立光が丘春の風小学校
〒179-0072 練馬区光が丘7-2-1 Tel 3976-5861

【本校の教育目標】

◎ 元気な子
○ 思いやる子
○ 考える子
校長 井上 靖
Fax 5383-3592

場と時間の大切さ

副校長 濱中 一

東京オリンピックが行われた昭和39年から始まった『スポーツテスト』は、30年以上にわたって行われてきました。国全体がこれだけの規模の体力調査を継続して積み上げた例は世界中でもなく、現在でも極めて貴重なデータとなっています。しかしながら、スポーツテストは平成10年で終了し、平成11年度からは『体力テスト』が始まりました。スポーツテストの種目であるジグザグドリブルや連続逆上がり、斜め懸垂ができない児童が増加してしまったことが理由の一つです。子供たちの体力低下が、体力測定そのものがない原因となってしまったのです。

簡単な種目を行うようになった理由はもう一つあります。高齢者でも行えるような安全なテストを広い年齢層で行えるようにしました。これには、生涯にわたってスポーツを続けることの大切さが時代と共に重視されるようになったということが背景にあります。

さて、先日知人から、ある大学学長の講演会で、幼児の体力についてのプレゼンテーションがあったことを聞き、興味があったので文献を調べてみました。東京学芸大学 杉原隆氏らの研究によると、運動能力の発達に最も大きく関係していたのは運動遊びの時間や頻度であること、園庭の広さや遊具数には関係がないこと、一斉指導で運動指導をしている園よりも自由遊び中心の保育をしている園の方が運動能力が高いこと、等が述べられていました。共同研究者であった森司朗氏、吉田伊津美氏の継続研究でもさらに検証が進められていることもわかりました。これらの研究結果を全てそのまま小学生にあてはめられるとは言い切れませんが、体育授業や一斉運動よりも、主体的な運動遊びの方が子供たちの体力向上には有効だということです。実は、本校が目指している体力向上はここにあるのです。

本校では昨年度より、体育的活動『春小チャンピオン』を行っています。木曜日の中休みには、14か所の運動コーナーで、全教員が校庭や体育館に出て子供たちと共に運動を楽しみ、体を動かす楽しさを味わわせていきます。ただし、春小チャンピオンは週1回15分間の活動であり、この時間の運動だけで体力向上をねらうことはできません。

運動の楽しさを体感した子供たちが、自ら進んで運動に親しむようになれば、必ず体力は向上します。そのために必要なのが、運動遊びをするための「場と時間」の保障です。必ずしも広い運動場や特殊な遊具は必要ありません。ちょっとした広場での鬼ごっこ、木が生えている場所でのかくれんぼや探検遊び、ぶら下がっている葉っぱをねらってジャンプ、等々。放課後や休日の自由な時間が、子供たちの運動遊びの工夫を促していきます。

「21世紀を支える子供たちが、進んで運動に親しみ、生涯にわたって体力を向上させるようになってほしい」。本校は2年間このような思いで体力向上への取組を研究してきました。しかしながら、体力向上への取組には長い時間がかかり、今年の体力テストの結果には、体力向上はまだ数値として現れていません。運動の楽しさを味わった子供たちは、「場と時間」があれば必ず進んで運動をするようになります。学校では、体育「体づくり運動」授業と、春小チャンピオンを通して、子供たちに運動の楽しさと大切さを伝えていきます。子供たちが「忙しい」と言われるようになった現代ですが、家庭、地域において、運動遊びを促す「場と時間」について、学校と共に考えていただけたらと思います。家庭、地域、学校が一つになって子供たちの体力を育てていきましょう。

先日の運動会では、生き生きと運動する子供たちの輝く姿をお見せすることができました。多くの方にご来校いただきましたこと、この場をお借りし、深く感謝申し上げます。11月20日の研究発表では、自ら運動に親しみ、活動的に過ごす子供たちの輝く笑顔をお見せしたいと思います。

【10月の行事等予定】

日	曜	行事等予定
1	水	都民の日
2	木	四組宿泊前検診 クラブ活動
3	金	水曜時程 たてわり班活動 春小ふれあいタイム 春小ひろば
4	土	
5	日	
6	月	全校朝会 研究会のため5時間授業 四組合同宿泊学習始 春小ひろば
7	火	研究会のため5時間授業
8	水	児童集会 1年幼保連携学習 四組合同宿泊学習終 春小ひろば
9	木	カンボジア教育庁訪問 月曜時間割 5年移動教室前検診 四組午前授業 6年二中生徒会説明会 春の風委員会
10	金	安全指導 四組保護者会 春小ひろば
11	土	6年薬物乱用防止教室 委員会活動
12	日	
13	月	体育の日
14	火	5年岩井移動教室始 4年ふれあい環境学習
15	水	給食試食会 春小ひろば
16	木	岩井移動教室終 クラブ活動
17	金	1学期終業式 3年スーパーマーケット見学 会議のため5時間授業 春小ひろば
18	土	
19	日	
20	月	2学期始業式 教育実習始 春小ひろば
21	火	避難訓練 誕生日給食 5・6年保護者会
22	水	教育会研究会のため特別時程・午前授業 春小ひろば
23	木	6年高齢者交流給食 1・2年保護者会
24	金	6年連合音楽会前発表 3・4年保護者会 3年歯みがき巡回指導 春小ひろば
25	土	
26	日	
27	月	全校朝会 6年二中海外派遣報告会参観 春小ひろば
28	火	6年連合音楽会 5年二中合唱コンクールリハ見学
29	水	児童集会 5年カリオスタット 2年さつまいも掘り 春小ひろば
30	木	光四季小発表会参加のため午前授業
31	金	光秋陽小発表会参加のため午前授業 教育実習終 たてわり班活動 春小ひろば

*行事予定は変更になる場合があります。お手数ですが、必ず各学年だよりや学級だより等で再度、ご確認ください。

<10月の生活目標>

健康に気をつけよう

生活指導部 鈴木美千代

10月は、運動をするのにとても気持ちのよい時節です。このような時節には、ぜひ外に出て、太陽の光を体いっぱい浴びて、たくさん体を動かしてほしいと思います。また、「いっしょに遊ぼう」と互いに声をかけ合うようにし、大勢で遊ぶ楽しさも味わわせたいと思います。友達の輪も、今よりさらに広がることでしょう。

<10月のあいさつ目標>

みんなで楽しく遊ぼう

「いっしょに遊ぼう」はなかよしクラスの合言葉

カンボジア教育庁スタッフ訪問

10月9日(木) 歓迎集会 3校時

カンボジア教育庁の職員10数名の方々が、日本の学校教育の視察に春風小を訪問します。全校での歓迎集会では、春風小の生活を紹介したり、カンボジア語で歌を歌ったりします。

日本語指導講師

吉村 朱美 先生

児玉 真理子先生

小杉 郷子 先生

それぞれ1年生、2年生、6年生の児童に指導をしています。

教育実習が始まります。

10月20日(月)～31日(金)

深津 春名さん(玉川大学)

6年生で実習を行います。

小中連携を進めています！

10/9 生徒会説明会

10/6～11 6年生部活体験

10/27 6年海外派遣報告会参観

10/28 5年合唱コンクールリハーサル参観

昨年度に引き続き、今年度も光二中との小中連携として、子供たちの交流を進めています。今年度はこれまでに、お話会、6年生中学校参観、3年生学習会を行ってきました。運動会では、二中学生が演技を披露してくれました。今後も様々な場面で二中学生と交流し、温かい関係を築いていきたいと思ひます。

自分のベストを目指して！

6年担任 鈴木 智裕

10月4日（木）、6年生は連合水泳記録会に参加しました。光が丘夏の雲小のプールに、光が丘地区の春の風小・夏の雲小・秋の陽小の3校が集まり、記録を取りました。子供たちはそれぞれ自分にとってのベストを目指して一生懸命泳ぎました。泳ぎで頑張ったのはもちろんですが、春風小がすごかったのは応援でした。自分たちの仲間を応援する声、相手校の選手を応援する声、2時間以上の記録会で、とぎれることのない大きな声援は選手たちをカブけ、何より会場にいるすべての人たちを感動させました。間違いなく、春風小の応援は1等賞でした！



子の権現・竹寺遠足

四組担任 井上 慎美子

前夜からの雨が朝方も残っていましたが、西武池袋線の飯能駅に近づくにあたり陽が射し始め、歩き出す頃には雨上がりの爽やかな陽気となりました。子の権現まではずっと上りか続きます。子の権現から竹寺までは登ったり下ったり、または尾根道を歩いたりします。竹寺の鐘楼で6年生が鐘をつき、弁当を食べてからの帰り道は、段差の大きな下りがずっと続きます。このように変化に富んだコースを、高学年の子が低学年の子の手を引いたりお世話をしたりしながら、最後まで皆で力を合わせて歩くことができました。



大きく育て 練馬大根 ～ 学年エピソード

3年担任 鈴木 三千代

3年生では、これまで社会科で練馬区について学習してきました。そこで、総合的な学習の時間では、練馬区で古くから栽培されてきた練馬大根を題材とし、一人一人が自分の課題をもち、課題を追究していく学習に取り組み始めました。9月には、学校の畑に練馬大根の種をまきました。水やりや追肥をしていく中で、どのように生長していくのか観察していくことも、学習の一つです。冬に立派な大根を収穫できるのを楽しみに栽培しています。



春小チャンピオン（体育的活動）での取り組み

研究主任 若井 理之

本校では毎週木曜日、中休みの時間を使って春小チャンピオン（体育的活動）に取り組んでいます。本年度は、昨年度7つだった種目を14種目に増やし、各学級がそれぞれ異なる運動ができるように工夫しています。バトン投げやリバーシ遊び、ダンスなど、子供たちが初めて運動するものも多く、楽しみながら活動している様子がよく分かります。春小チャンピオンの取り組みを通して、運動をすることへの意識がさらに高まっていくことを期待したいと思います。



子供たちの学校での活動の様子は、光が丘春の風小学校HPでも紹介しています。是非ご覧ください。

生活科 ぐんぐん育て ～ 学年エピソード

2年担任 安居 寛和

夏休みが明けて、嬉しい出来事がありました。生活科で育てている学年園の野菜に、担任が声をかけたわけでもないのに、休み時間に率先して水やりをしている子が何人もいたことです。生き物に対する優しい気持ちがたくさん伝わってきて、とても嬉しく思いました。10月末には、さつまいものつる刈り、さつまいもほりがあります。今年は生長も良く、たくさん掘れるのを子供たちも楽しみにしています。



たてわり班活動

特活部 小峯 紘子

毎月第1週の金曜日の朝に行われているたてわり班活動。6年生の班長さん副班長さんは、遊ぶ内容を考えたり、遊びを進行したりと頑張っています。優しいお兄さんお姉さんたちが低学年の子をリードして楽しく活動しています。

11月には全校遠足もあります。たてわり班で遊んで、班のみんなとお弁当を食べます。みんな楽しみにしている行事の一つです。



事務室・主事室・給食室より

今年度の後半もよろしくお祈いします。～事務室より～

事務主事 土屋 聡

1学期の終わりに近づき、一年の折り返しの時期となりました。運動会では、行事運営にご協力いただきありがとうございました。天候にも恵まれ、子供たちが頑張る姿がとても心に残った運動会でした。私たち事務室の職員も、少し離れた所から子供たちを見守ることができて嬉しく思います。

2学期も、展覧会などの大きな行事が待っております。事務室も、微力ながら子供たちのために頑張っていきたいと思ひます。今後ともよろしくお祈いいたします。

実りの秋になりました。～給食室より～

栄養士 藤田 純江

朝晩涼しくなってきました。「実りの秋」「食欲の秋」と言われるように、これからの季節にはおいしい食べ物がたくさん出回り、子供たちの食欲も増してきます。給食では、旬の食材をできるだけ多く使用し、季節を感じながら食事をしてもらおうと考えています。また、練馬産の新鮮な野菜も随時取り入れていく予定です。

給食室一同、これからも力を合わせて安全でおいしい給食を提供していきます。どうぞよろしくお祈いいたします。



子供たちの頑張りを見守っています。～主事室より～

用務主事 土屋 隆政

普段、校舎内や校庭で作業をしていると、上の階から名前を呼んでくれる子や、「頑張ってください」と声をかけてくれる子がたくさんいます。運動会前には、これらの子供たちが本番に向けて頑張っている姿を心の中で応援しながら作業をしたり、組体操の補助をしたりしながら、本番での成功を願っていました。これからも校内の作業をしながら、子供たちの頑張りを見守っていきたいと思ひます。